村岡地区宮前町内会の防災訓練で講演

12月８日に村岡地区宮前町内会で町内会館を中心に防災訓練が行われ、水島副理事長が「被災地に学ぶ」の演題で講演を行いました。災害発生時には自助、共助がいかに大切か、ボランティアセンターの必要性、受援力の大切さ等を話されました。

その後町内会館がある御霊神社前で仮設トイレ組立、リヤカー組立、簡易担架訓練、消火器訓練、防災倉庫や防災井戸の確認を約50名の参加者が緊張感を持って行いました。また非常食の試食ではお互いに和やかに歓談する姿がありました。向こう三軒両隣お互いに顔の見える関係づくりと絆を深める訓練でした。

災害ボランティアコーディネーター養成講座 村岡会場 34名のコーディネーターが誕生

２月16日には前日の大雪にも拘わらず災害ボランティア養成講座村岡会場（村岡公民館）に34名が参加いたしました。村岡地区の自治会町内会連合会が中心となり各防災リーダーに声を掛けて受講者を募っていただき多くの方の参加を得ました。従来コーディネーターが村岡地区は少なく、災害発生時には非常に危惧していましたが、以前災害対策課におられた新倉氏が公民館に赴任してこられ、御尽力をいただき今回のように多くの方が受講されました。受講者の方はテレビでは災害時に多くの方がボランティアをしているのは見ているが、この様なシステムでやっているとは知らなかった。是非多くの方に受講して知っていただきたいと語っておられました。

会　員　募　集

特非)藤沢災害救援ボランティアネットワーク(FSVnet)では会員を募集しています。

◇入会金　不要　◇会　費　年額1口　1,000円　団体会員3口以上　個人会員　1口以上

《皆様の入会をお待ちしています。》

☆お問合せ先　特非)藤沢災害救援ボランティアネットワーク事務局

☎0466-84-1762　090-8307-1156　E-mail:fsvnet@arts-k.com

編集後記

昨年6月に災害対策基本法の一部が改正され、災害時要援護者の名称や対象者範囲の拡大等、受け手の町内会にとっては従来の対応も充分に出来ていないのに大変な負担になる。変更され範囲が広がった意味は理解出来ても実際には遅々として進まない。抜本的な対策が必要である。例えば避難行動要支援補助金を人数に応じて交付するなど知恵が必要である。　（T.O）

FSVネットニュース
発行者　森井　康夫
発行所　藤沢災害救援ボランティアネットワーク
〒251-0051　藤沢市白旗4ー9ー１～４F号
☎0466ー84ー1762　fax0466ー84ー1762
E-mail:fsvnet@arts-k.com

＊　藤沢災害救援ボランティアネットワークの支援企業です　＊

総合建築業
有限会社 水村工務店
〒252-0815藤沢市石川５丁目５番地１０
電話　0466(87)278

相和グループ
相和設備工業株式会社
給排水設備・住宅建設・リフォーム・外構工事
〒251-0015　藤沢市川名2ー5ー25
℡0466(25)2252　fax0466(25)226
http://www.so.wa.co.j

HIRUTAZOUEN
お庭のデザイン工事・庭木の剪定・伐採等
WWW.hiruta.co.jp

第１３号

FSVnetニュース

連絡先
〒251-0051藤沢市白旗4-9-1～4F
℡0466－84－1762
fax0466－81－2816
E-mail:fsvnet@arts-k.com

発行／NPO法人藤沢災害救援ボランティアネットワーク　発行者／森井　康夫　発行年月／２０１４年５月

藤沢市総合防災訓練にて災害救援ボランティアセンター設立訓練の後で

準備と備えの認識を新たに

藤沢災害救援ボランティアネットワーク
代表　森　井　康　夫

東日本大震災から３年が過ぎ、未だにふる里に帰る事が出来ずに藤沢で避難生活をしておられる原発被災者の方々が大勢いらっしゃいます。時を経るに従いその方達の存在さえも日々の生活の中で薄らいでいく昨今ですが、私たちは震災直後より行政と一体となり、「ふじさわ絆交流会」を立ち上げ支援を続けて来ています。皆様にも引き続きご支援よろしくお願いいたします。

今回の大震災を教訓に、平常時に準備し被害を最小限に抑えることがいかに大切かを学ばれたと思います。東南海、南海地震がこの先20年の間に80％の確率で発生すると言われています。地震予知がどこまで進んでいるか分かりませんが、私たちは災害に備えて命を守る準備を今しておかなければなりません。今お住まいの地域の環境を調べ、対策を取る必要があり、家具の転倒防止や避難経路の確認、防災訓練の実施、要援護者への対応等多くの備えが必要です。

災害発生時、私達、NPO藤沢災害救援ボランティアネットワークでは、市内14地区にボランティアセンターとサテライトセンターを立ち上げたいと考えています。各地区の自主防災会や社会福祉協議会と協働して、災害ボランティアコーディネーター養成講座を実施し、地域住民の防災意識を高め、防災力の向上を図っていきたいと思います。

地震が来たら、津波が来たら、もう一度考えてみましょう。

皆で繋ぐ交流の輪　忘れまい被災者に寄り添う心

2012年９月に東日本大震災により藤沢市で生活されている方たちが、情報交換や仲間づくりのきっかけの場に成る事を目的に、NPO法人藤沢災害救援ボランティアネットワーク、NPO法人藤沢市市民活動推進連絡会、藤沢市、市社会福祉士会、神奈川県が共催で「ふじさわ絆交流会」を開設し、交流会・相談会・各種イベントを延べ33回開催してきました。
2014年度は5回(5月８日、12月、2015年１月）の交流会を予定しております。あなたも是非ご参加ください。

お手伝いいただける方は、事務局まで

真夏の新江の島水族館ツアー開催

好天の平成25年7月21日に7世帯17名の皆さんを新江ノ島水族館へ招待いたしました。大水槽の迫力に圧倒されたり、ペンギンの仕草に「かわいー」の声。普段、見ることの出来ない水族館の裏側まで見せていただき、また自分と同じ位大きなウミガメに餌を与えたりと楽しい一日を過ごしました。

ウミガメに餌やりの順番を待つ皆さん

パウダーアートでカレンダー作りとおしるこ祭り

出来上がった作品を手に　はい　ポーズ

年明けの1月12日にカレンダー作りに挑戦しました。参加された皆さんは細かい作業の作品作りに熱中され、交流会なのに会話が無くなってしまいました。しかし、終了後のおしるこ会では、参加された3世帯のすべてがお子様連れで、おしるこやお餅を食べながら、今までの静けさが嘘のように楽しく歓談されました。

細かい作業に皆シンケンです。

初のバスツアーいちご狩りを実施

3月15日に交流会では初めて藤沢を飛び出し、横須賀にある油壺マリンパークといちご狩りのツアーを開催しました。

いちご食べ放題って最高に満足、あーおいしい。

油壺マリンパークでは、イルカとアシカのショーなどを見て、昼食には横須賀の名物でもある、マグロを食べました。バスの中では、おちゃめなバスガイドさんがツアーを盛り上げてくれたり、嘉山農園ではいちご狩りが初めてだという参加者の方も多く、30分の食べ放題で40個以上食べたお子さんがいたりと、皆さん満足していただけたようでした。

＊　藤沢災害救援ボランティアネットワークの支援企業です　＊

神奈川県知事許可第955号
総合建築業
有限会社　**森井工務店**
〒251-0051藤沢 市白 幡4丁目9番１～１F号
電話　０４６６（81）３３０３
０４６６（81）２８１６

一般建築金物
株式会社　伊　藤　屋
本　社　〒251-0052　藤沢市藤沢１－１－１５
TEL0466(26)3721(代)　fax0466(22)225
営業所　〒252-0815　藤沢市石川６－１８－５０
TEL0466(87)7800(代)　fax0466(87)7802

海産物問屋直営
磯料理　丸だい 仙水
海産物・干物　丸だい
江の島　参道入口青銅鳥居際
Tel 0466（26）4710
http://www.cityfujisawa.ne.jp/~mar

各地区でサテライト開設運営訓練を実施

鵠沼地区総合防災訓練にて…初の鵠沼地区社協が立ち上げ、運営を実施

開会式風景

９月14日に鵠南小学校で開催された地区防災訓練では初めて鵠沼地区社会福祉協議会が災害救援ボランティアセンターを立ち上げ、運営する事になりました。他市の災害事例を見るように、社協が主体となり業務としての役割を果たす大きな一歩を踏み出しました。他地域からのコーディネーター参加や地域住民の方がボランティア役として炊き出しや簡易テントの組立等に参加するなど、より実践参加型の総合防災訓練になりました。

帰着報告書提出

ボランティアとして参加された方々はボランティアセンターの重要性を認識され、コーディネーターもやってみたいと語られた方もおられ、まさに地域の受援力を高める良い訓練となりました。

ボランティアの登録

活動内容説明

六会地区総合防災訓練にて

11月3日に藤沢市消防防災訓練センターにて地区総合防災訓練が開催され、六会災害ボランティアコーディネーター会が主体でサテライト設置、運営訓練を行いました。湘南大庭地区からもコーディネーター6名が加り、各自治会からボランティア役として参加した30名を受付し、非常食「ポテトまんじゅう」作り、サテライト開設案内ビラ配布、物資運搬などに派遣する模擬訓練を行いました。

参加したコーディネーター

ポテトまんじゅう作り

善行地区総合防災訓練にて

11月9日俣野小学校にて地区総合防災訓練が開催されました。FSVとしては10月５日に六会地区ボランティアコーディネーター初級養成講座の受講生4名と共に参加しました。善行地区防災リーダーの方々とボランティアセンターを立ち上げ、受付からボランティアの送り出しまで一連の流れを実施し、簡易トイレ組立作業も体験していただきました。地区消防団の実演訓練を見て、団員の方々は個々に仕事を持ちながら地区の安全、安心のために日頃訓練を積んでいる姿に感動いたしました。

サテライトセンター

＊　藤沢災害救援ボランティアネットワークの支援企業です　＊

安心の関東運輸局認定第６２５号
トランクルームのご用命は
有限会社　鈴木倉庫
電話　0120ー34ー１１１８
ダスキンメリーメイド藤沢南店
電話　0120ー４６ー0770

総合アルミ建材
広瀬硝子建材株式会社
本社〒251ー0032藤沢市片瀬4ー14ー６
業務配送センター
〒251－0032藤沢市片瀬2－16－29
電話　(0466)22ー６６０５
FAX（0466)23ー６９９４

住んでよし　心豊かな木の住まい
木材・新建材・住宅機器
合資会社　**佐々木材木店**
〒251-0052　藤沢市藤沢1丁目7ー18
電話（０４６６）２５－２５１１㈹
FAX（０４６６）２５ー２５１５